

平成23年度 美祿市決算報告

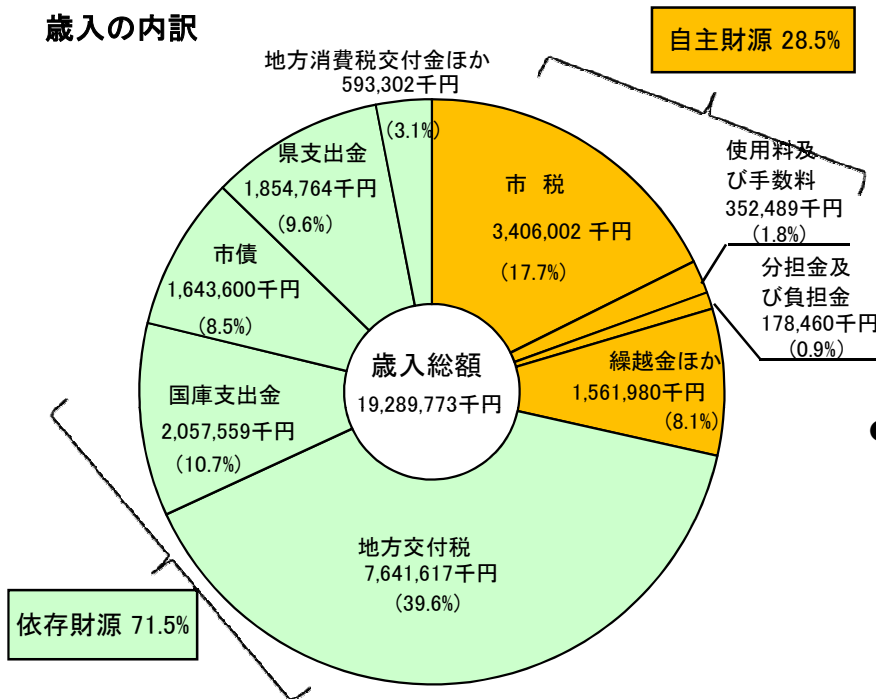
美祿市一般会計等、各会計における平成23年度の決算状況をお知らせします。

一般会計

歳入	歳出	歳入歳出差引額	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支
A	B	A-B C	D	C-D
19,289,773	18,217,952	1,071,821	245,969	825,852

(単位：千円)

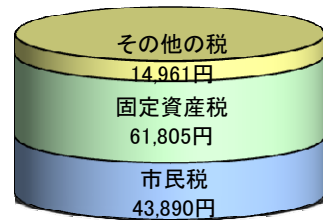
歳入の内訳



市税の内訳 (単位：千円)

区分	金額
個人市民税	971,203
法人市民税	267,774
固定資産税	1,744,691
軽自動車税	79,577
市たばこ税	175,977
鉱産税	59,593
入湯税	1,405
都市計画税	105,782
合計	3,406,002

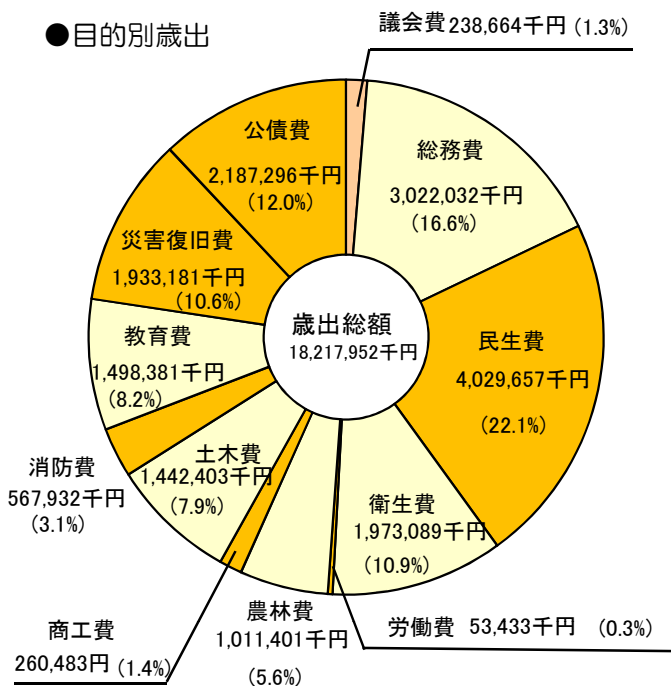
●市民一人当たりの市税負担 120,656円



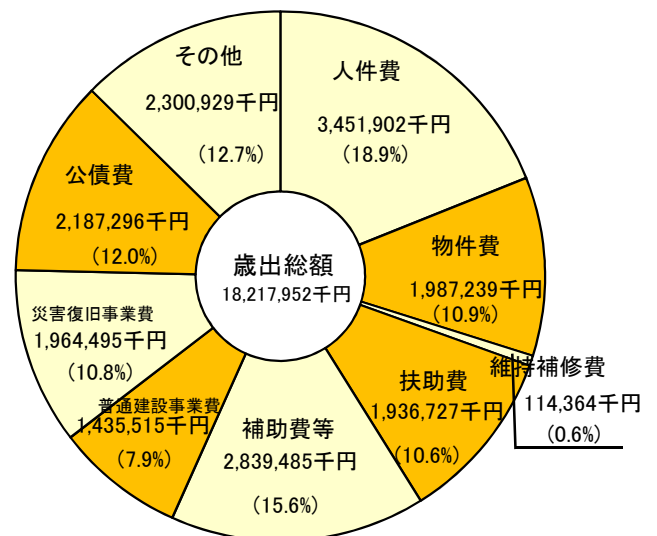
※「一人当たり」の項目は、平成23年3月31日現在の住民基本台帳人口(28,229人)によります。

歳出の内訳

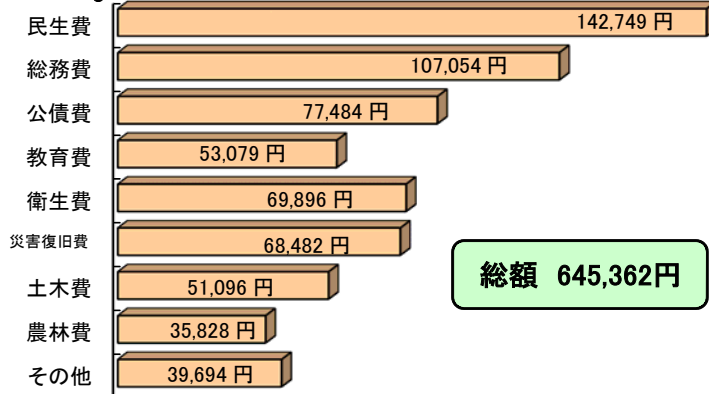
●目的別歳出



●性質別歳出



市民一人当たりに使われたお金



●平成23年度末市債残高

(単位：千円)

普通債	9,838,449
災害復旧債	592,098
災害援護資金貸付事業債	1,500
転貸債	3,240
地方税減収補てん債	3,090
減税補てん債	398,201
臨時税収補てん債	77,788
臨時財政対策債	5,727,788
退職手当債	1,209,848
合計	17,852,002

特別会計

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	3,508,999	3,431,828
観光事業特別会計※1	710,721	1,444,455
環境衛生事業特別会計	29,442	29,442
住宅資金貸付事業特別会計※2	2,063	32,818
農業集落排水事業特別会計	233,203	233,203
介護保険事業特別会計	2,955,249	2,856,733
後期高齢者医療事業特別会計	388,437	386,980

※1 累積赤字分を除いた単年度の歳入歳出差引額は、247,198千円の黒字です。

※2 新規貸付は行っていません。

財産及び一時借入金の現在高

(単位：千m²、千円)

土地 (地積)	建物 (延面積)	基金	一時借入金
51,124	265	3,316,499	—

特別会計の市債残高

(単位：千円)

環境衛生事業特別会計	6,293
住宅資金貸付事業特別会計	7,372
農業集落排水事業特別会計	1,402,608
合計	1,416,273

水道事業会計決算

※平成23年度から市内全ての水道が「水道事業会計」に統合されました。

1. 事業の概要

平成23年度における配水量は3,805千m³（上水道 1,937千m³、簡易水道 1,868千m³）となりました。
また、1日平均配水量は10,396m³となり、有収水量については2,995千m³（上水道 1,467千m³、簡易水道 1,528千m³）となりました。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況）

1 上水道営業収益	189,874	9 上水道営業外収益	35,083
2 美祢簡易水道営業収益	57,404	10 美祢簡易水道営業外収益	94,545
3 美東簡易水道営業収益	88,747	11 美東簡易水道営業外収益	1,201
4 秋芳簡易水道営業収益	96,882	12 秋芳簡易水道営業外収益	47,110
5 上水道営業費用	231,468	13 上水道営業外費用	38,381
6 美祢簡易水道営業費用	97,334	14 美祢簡易水道営業外費用	10,765
7 美東簡易水道営業費用	84,968	15 美東簡易水道営業外費用	2,403
8 秋芳簡易水道営業費用	123,728	16 秋芳簡易水道営業外費用	22,249
営業損失	104,591	営業外利益	104,141
		17 特別利益	764 764
		18 特別損失	1,653 1,653
		当年度純損失	1,339

イ 貸借対照表（平成24年3月31日時点）

資産の部

1 固定資産	7,161,218
2 流動資産	713,285
資産合計	7,874,503

負債の部

3 固定負債	25,768
4 流動負債	128,765
負債合計	154,533

資本の部

5 資本金	3,682,626
6 剰余金	4,037,344
資本合計	7,719,970
負債資本合計	7,874,503

【平成24年3月31日現在企業債残高 3,201,656千円】

病院等事業会計決算

1. 事業の概要

平成23年度は、病院等事業として、美祢市立病院、美祢市立美東病院、美祢市介護老人保健施設グリーンヒル美祢、美祢市訪問看護ステーションの運営を行いました。以下の事業概要の数値は、平成23年度の決算数値となります。

(単位：人、千円)

	病 院 事 業			介護老人保健施設事業 (グリーンヒル美祢)	訪 問 看 護 事 業 (訪問看護ステーション)
	美祢市立病院	美祢市立 美東病院	計		
入院患者・入所者	46,405	34,315	80,720	24,898	—
外来・通所・利用者	50,726	42,352	93,078	4,569	4,285
総 収 益	2,194,552	1,426,629	3,621,181	357,713	42,061
総 費 用	2,153,527	1,416,669	3,570,196	344,403	41,515
純 利 益	41,025	9,960	50,985	13,310	546

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

1 事業収益	3,506,550	3 事業外収益	514,405
2 事業費用	3,753,457	4 事業外費用	201,946
事業損失	246,907	事業外利益	312,459
		5 特別損失	711
			711
		当年度純利益	64,841

イ 貸借対照表 (平成24年3月31日)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	5,474,757	4 固定負債	92,631	6 資本金	4,663,310
2 流動資産	1,363,228	5 流動負債	263,405	7 剰余金	1,895,929
3 繰延勘定	77,290	負債合計	356,036	資本合計	6,559,239
資産合計	6,915,275			負債資本合計	6,915,275

【平成24年3月31日現在企業債残高 4,031,624千円】

公共下水道事業会計決算

1. 事業の概要

平成23年度における下水道使用戸数は3,718戸、有収水量は956千 m^3 (1日平均2,611 m^3)となりました。また、処理水量は1,120千 m^3 (1日平均3,060 m^3)となりました。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況)

1 営業収益	152,068	3 営業外収益	325,212
2 営業費用	295,110	4 営業外費用	126,749
営業損失	143,042	営業外利益	198,463
		当年度純利益	55,421

イ 貸借対照表 (平成24年3月31日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	14,251,135	3 固定負債	27,537	5 資本金	5,196,428
2 流動資産	266,442	4 流動負債	63,152	6 剰余金	9,230,460
資産合計	14,517,577	負債合計	90,689	資本合計	14,426,888
				負債資本合計	14,517,577

【平成24年3月31日現在企業債残高 4,360,506千円】

美祢市土地開発公社の決算

1. 事業の概要

土地開発公社は、良質で低廉な宅地の供給を目的としており、人口定住対策の一環として分譲用地の販売促進を行っています。平成23年度の事業内容として、住宅用地5区画 (美祢3、長田1、湯の口1) を総額23,147千円で売却処分しています。

なお、特別利益の235,000千円は、美祢市からの借入金返済債務の免除を受けた金額を計上しています。

分譲概要 (平成24年3月31日現在)

	計画区画 a	分譲区画	契約区画 b	契約率 b/a
一般住宅	938	800	594	63.3%
美祢住宅団地 (来福台)	886	748	551	62.2%
旦住宅団地 (りんどうの丘)	34	34	30	88.2%
長田住宅団地	15	15	10	66.7%
湯の口住宅団地	3	3	3	100.0%
集合住宅	96	96	96	100.0%
美祢住宅団地 (来福台)	96	96	96	100.0%
計	1,034	896	690	66.7%

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況）

1 事業収益	23,147	4 事業外収益	32,597
2 事業原価	22,690	5 事業外費用	26,140
3 販売費及び一般管理費	6,389	事業外利益	6,457
事業損失	5,932	6 特別利益	235,000

当年度純利益 235,525

イ 貸借対照表（平成24年3月31日時点）

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	57	3 固定負債	2,071,505	5 資本金	10,000
2 流動資産	1,910,807	4 流動負債	3,895	6 欠損金	174,536
資産合計	1,910,864	負債合計	2,075,400	資本合計	▲ 164,536
				負債資本合計	1,910,864

美祢観光開発株式会社の決算

1. 事業の概要

平成23年度においては、景気低迷が続く日本経済に拍車をかけるように災害が発生し、年度始めより消費者の自粛傾向が続き、特に遠方からの観光利用者が減少するとともに、夏の猛暑及び台風の影響による連日の天候不順、冬季の記録的な寒波などにより、利用者の足が鈍り、売り上げが減少することとなりました。

また、昨今の世界情勢から原油の高騰傾向が収まらず、温泉の燃料となる灯油の高値が続き、平成22年度に引き続いて経営を圧迫し、厳しい状況が続きました。このような状況で、経費削減対策、出張販売、受注販売等の自助努力を重ねてきましたが、結果的には損失を出すこととなりました。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況）

1 売上高	203,508	4 営業外収益	2,436
2 売上原価	115,210	5 営業外費用	273
売上利益	88,298	営業外利益	2,163
3 販売費及び一般管理費	96,505	法人税等	183
営業損失	8,207		183

当期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）純損失 6,227

イ 貸借対照表（平成24年3月31日時点）

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	1,448	3 固定負債	20,000	5 資本金	30,000
2 流動資産	43,683	4 流動負債	15,548	6 利益剰余金	▲ 20,417
資産合計	45,131	負債合計	35,548	純資産合計	9,583
				負債純資産合計	45,131

美祢農林開発株式会社の決算

1. 事業の概要

本格稼働4年目となる竹筍製造事業については、品質も安定し市内外の小売店や卸売業者等への営業活動に努めたものの、大幅な販路拡大に至らず、販売量及び売上高を伸ばせず課題も残っています。このことから、お土産や贈答品として使用できる「竹筍物語」5膳入りを新商品として開発し、本年5月より販売を開始しました。

また、3年目となる農林産物製造事業については、主たる竹の子水煮は稔年とも重なり前期に比し約74%の7.7トン程度の製品製造量となりました。製品販売に関しては、斗缶やパック販売などで市内外のスーパー等での取引が中心ですが、特に「美祢っ子」は好評を得ており、完売状況となったものの売上を伸ばすには至りませんでした。

しかしながら、前期は大豆の水煮の商品化にたどりつき、昨年12月には県内の学校給食用食材取扱業者との契約を締結し、県内小中学校の給食用食材として販売を開始することができたことを踏まえ、次期に向け主力製品として一般消費者への販路拡大を行うこととしています。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収支状況）

1 売上高	9,766	4 営業外収益	25,543
2 売上原価	27,233	5 営業外費用	900
売上損失	17,467	営業外利益	24,643
3 販売費及び一般管理費	6,674	法人税等	182
営業損失	24,141		182

当期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）純利益 320

イ 貸借対照表（平成24年3月31日時点）

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	2,966	3 流動負債	3,563	4 資本金	20,000
2 流動資産	18,249	負債合計	3,563	5 利益剰余金	▲ 2,348
資産合計	21,215			純資産合計	17,652
				負債純資産合計	21,215